

いわき市立桶売小学校「学校だより」

おけうり

令和3年6月30日(水)第12号

(発行者 校長 大木 淳)

<教育目標>

☆進んで学ぶ子ども(知)

☆健康でたくましい子ども(体)

☆みんなで助け合う子ども(徳)

<校章の由来>



外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。

桶売魂が炸裂！ 運動会大成功！！

当日の早朝、窓を開けるとしとしとと小雨が降っていました。運動会当日、朝から雨が降っています。空を見上げても厚い雲が覆っています。

「そうか、最後まで試すつもりなんだな。でもね、こちらには『今後の天気は回復して好天になる』予報を得ているのだから、こんな小雨ごときに動揺なんてしませんよ。」

と自分に言い聞かせて、午前7時ごろに学校に着きました。

雨足は一進一退…すでに教頭先生や教務の先生が準備を始めていました。先生方もPTAの方もどんどん集まって来て準備が進みます。一向に進んでいかないのは、青空が見えて天気が回復すること…。教頭先生はちょっと不安そうな顔で、まだポツポツ降っています、と状況を知らせてくれました。自信満々に「今日はやるよ。大丈夫」と声をかけましたが、さらに不安になっているようでした。先生方は準備品にブルーシートをかぶせたり、放送機器にビニールをかけたたりしています。8時を回っても天候が改善しない場合は開始時刻を遅らせよう、と思って外に出ました。中学校の校長先生は、校庭で実行すると確信してきたのか、テントの前でPTA会長さんとお話していました。雨はだんだんと弱くなって来ました。

「想定通り…」と言いたいところですが、中学校の校長先生には「よかったあ、やっぱり小学生の2人は(幸運を)もっていますから…」と本音が出てしまいました。

開始時刻通りに入場行進が始まりました。中学生6名小学生2名に加え、保育所の3名も先生と一緒に一周してくれました。中学生が上手にリードしてくれたおかげで、隊列が乱れることなく整然と行進が進みます。また、開会式での各チームの代表あいさつも選手宣誓も、はきはきとしていたいへんすばらしかったです。

競技が始まると、全員で準備・全員で競技・全員で片付け、と一生懸命に取り組みました。タイムラグがあるものの、その精一杯の姿からまったく気になりません。それよりも、みんなで創る運動会・力を合わせる運動会・最後まであきらめない運動会が実現している、と思いました。

競技の途中、点数差が予想以上に広がってヤキモキした〇〇先生は、独り言だと思われそうですが「教育的助言」を大きな声で話していました。そのおかげでしょうか、綱引きも玉入れもリレーもたいへん盛り上がりました。先生も児童生徒も保護者の皆様も一体となって楽しく、しかもがんばる感が溢れる競技の連続でした。

今年の優勝チームは白組になりましたが、真の優勝者は、運動会に全力で取り組んだ子どもたち全員であり、それを支援してくださった皆様方です。また、諸々の片付け作業においても、保護者の皆様が率先して進めてくださったのでたいへん助かりました。ありがとうございました。

最後に来年の運動会は、2人がいる限り、また晴天であることは間違いない！と確信しています。

リアルタイム線量測定システムの数値(校庭)

0.089 μ SV/h 6/30 8:00

(放射線モニタリング情報)

<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

桶売小学校 電話 0246-84-2230

Fax 0246-84-2240

在籍児童数 女子2名 計2名

<https://iwaki.fcs.ed.jp/桶売小学校>

